

連絡先：自動車交通局技術安全部審査課リコール対策室
 TEL：03-5253-8111 内線42353
 アドレス：<http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成20年1月29日

リコール届出番号	2046	リコール開始日	平成20年1月30日
届出者の氏名又は名称	ヤマハ発動機株式会社 代表取締役社長 梶川 隆 問い合わせ先：お客様相談室 0120-090-819		
不具合の部位（部品名）	原動機（スロットルポジションセンサー）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	スロットルボディに取付けられたスロットルポジションセンサーにおいて、ケースとカバーとの接着部の強度が不足しているため、当該センサーを取付ける際の締付け力等により、当該接着部に亀裂が生じることがある。そのため、雨天走行等により当該センサー内部に水が浸入し、誤った信号を発信して適正な空燃比制御ができず、最悪の場合、排気ガス値が基準値を超える、又は原動機が停止して再始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、当該スロットルポジションセンサーを対策品と交換する。		
不具合件数	7件	事故の有無	なし
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者への周知させるための措置	・使用者：ダイレクトメールで通知する。 ・自動車分解整備業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、車わく（車台番号打刻位置付近）にNo. 2046 のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号（シリアル番号）の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ヤマハ	EBL-RP17J	XJR1300	RP17J-000016～RP17J-001335 平成18年11月15日～平成19年11月21日	1,320台	
	（計1型式）	（計1車種）	（製作期間の全体の範囲） 平成18年11月15日～平成19年11月21日	（計1,320台）	

【注意事項】リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。